

# キャンドルのつどい 司会例

## ★第1部 迎火のつどい★

### ① 入場・整列

静かに入場し、燭台を中心に円になって整列。

### ② はじめの言葉

「ただいまからキャンドルのつどいを始めます。」

「第1部 迎火のつどいを行います。」

「聖なる火の入場です。」

### ③ 火の神入場

「火の神入場！」

※入場とともに研修生は歌を歌う or 音楽を流す

【歌例：遠き山に火はおちて】

### ④ 火の長の言葉

「火の長の言葉」

### ⑤ 分火

「火の守へ分火」（ことば例を参考に）



### ⑥ 誓いの言葉

「1本のろうそくから皆さんの代表である火の守へ分火されました。それではここで火に誓いのことばをお願いします。」

「誓いのことば」

### ⑦ 点火

「火の守の皆さんは、今火に誓ったことを心に込めて中央燭台に点火してください。」

### ⑧ 全員斉唱

「それでは、第1部の最後に大きな声で〇〇〇を歌いましょう」

【歌例：燃えろよ燃えろ】

「これで第1部の迎火のつどいを終わります。火の長をはじめ、係の皆さんどうもありがとうございました。皆さん拍手を送ってください。」

## ★第2部 交歓のつどい★

### ①はじめの言葉

「それでは、第2部の楽しい交歓のつどいを始めましょう！」

※ゲームや歌、ダンス、出し物などを取り入れて雰囲気盛り上げる。

### ②終わりの言葉

「これで楽しい交歓のつどいを終わります。」

「それでは皆さん、燭台のまわりに座りましょう。」

## ★第3部 送火のつどい★



### ①はじめの言葉

「では、第3部送火のつどいを始めます。」

### ②採火

「今まで赤々と燃えていたキャンドルはやがて1つの炎になります。この炎を見つめながら、みんなで〇〇〇を歌いましょう。」

【歌例：ほしかげさやかに、今日の日はさようなら】

(みんなが歌い始めたら、火の神と火の守は真ん中の火以外の火を消す)

### ③火の長の言葉

「火の長の言葉」(ことば例を参考に)

### ④全員斉唱・火の神退場

「火の神退場」

※火の長の言葉終了後、司会者は歌を歌い始め、全員の斉唱へと導く。

「これで、キャンドルのつどいのすべてのプログラムを終わります。皆さんお疲れさまでした。」